

「学校校教育アンケート」の結果より

校長 相川 保 敏

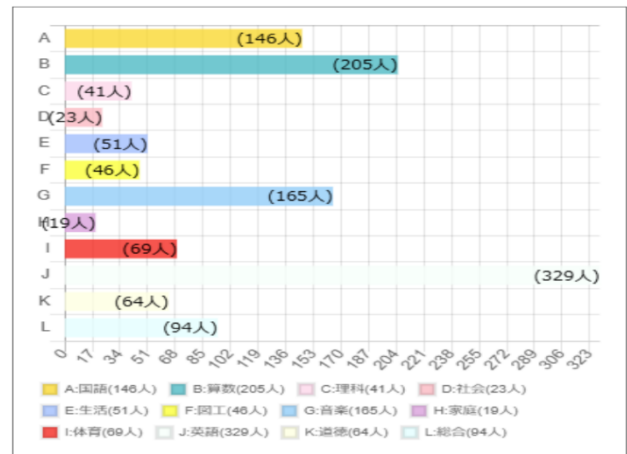
日ごとに春の訪れを感じる季節となりました。とはいえ、まだ寒さの戻る日もあり、まさに「三寒四温」の時期と言えます。もともとは、中国東北部や朝鮮半島北部の冬の気候を表す言葉として用いられたようですが、日本では寒暖の変化がはっきりと表れるこの時期を表す言葉として用いられるようになったようです。何はともあれ、花粉症の時期と重なり体調管理が難しくなる時期ですので、ご家族の健康管理には十分ご注意ください。

さて、今年度も残すところわずかとなりました。この一年、子どもたちはさまざまな経験を積み、身体も心も大きく成長しました。卒業・進級を迎え、それぞれ新たなステージへと歩みを進める時期となります。6年生は3月17日まで、1～5年生は19日までとなります。3月の生活指導のめあては「成長のしかたを考えよう」です。一人ひとりが、次のステージに向けてどのように成長していくのかを発達段階に応じてイメージしていけるように、大切に過ごさせていきたいと考えます。

椚山小学校も本年度を振り返り、次年度に向けての計画を立てる時期となっています。様々な教育活動を行っていますが、保護者の皆様がどのようにとらえられているのか「学校教育アンケート」を先月実施させていただきました。426名の方々から回答いただきました。ご協力ありがとうございました。アンケートは11の設問に対して、「A よくあてはまる・B ややあてはまる・C あまりあてはまらない・D まったくあてはまらない」の4段階で評価をいただきました。肯定的に評価をいただいたA+Bの割合は次の通りです。

- ① 学校は、教育目標「人間になろう」「強く 明るく 美しく」を目指した取り組みをしている (94%)
- ② 学校は、家庭への連絡や情報提供をきめ細かく行っている (91%)
- ③ 学校は、保護者と話をする機会を適切にもっている (94%)

- ④ 学校は、保護者の願いに答えられている (95%)
- ⑤ 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている (95%)
- ⑥ 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている (89%)
- ⑦ 子どもは、学校行事が楽しいと言っている (97%)
- ⑧ 先生は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる (94%)
- ⑨ 先生は、子どものことをよく理解してくれている (94%)
- ⑩ 学校(先生)は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる (94%)
- ⑪ 学校の教育の中で特に興味がある教科を三つ選んで下さい



ほとんどの設問で、9割以上の方々から肯定的な評価をいただいております。深く感謝いたします。しかしながら、どの設問においても満足いただけていない方もいらっしゃることを真摯に受け止め、改善を図っていく必要を感じます。特に、⑥については唯一9割を切っており、主役である子どもたちにとって魅力ある授業づくり、分かりやすい授業づくりを次年度に向けてさらに進めていく必要性を強く感じます。

今後も、保護者の皆様や子どもたちの声に耳を傾け、満足度の高い学校づくりを目指してまいりますので、これまで同様に、ご理解とご協力をお願いいたします。